

歯科材料5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科充填用グラスポリアルケノエートセメント 70848002
(歯科支台築造用グラスポリアルケノエートセメント 70849012)
(歯科接着・充填材料用表面硬化保護材 70858000)

松風ハイ-ボンドグラスアイオノマー -F (充填用)

【禁忌・禁止】

- 1) 本材又はグラスポリアルケノエートセメントに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) 本材又はグラスポリアルケノエートセメントに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

**【形状・構造及び原理等】

*【構成】

構成	性状	成分
粉	粉	フルオロアルミノシリケートガラス粉、HY材、着色材
液	液	アクリル酸-トリカルボン酸共重合体水溶液、酒石酸
松風ココアバター※1	ペースト	ココアバター、白色ワセリン

※1 歯科接着・充填材料用表面硬化保護材：「松風ココアバター」
医療機器認証番号 222AKBZX00093000

**粉の色調：1 (ユニバーサル)、2 (イエロー)、3 (グレー)、
4 (ブラウン)

[原理]

フルオロアルミノシリケートガラスとアクリル酸-トリカルボン酸共重合体水溶液との酸-塩基反応により硬化する。構成成分である松風ココアバターは、歯科充填用グラスポリアルケノエートセメントの硬化時において、その表面に塗布することにより水分との接触を防ぎ、セメント表面の硬化を促進または保護する。

*【使用目的又は効果】

口腔内での歯の窩洞・欠損の充填（成形修復）又は人工歯冠の修復に用いる。また、歯科の支台築造に用いる。
構成成分である松風ココアバターは、硬化時において、その表面に塗布することにより、水分との接触を防ぎ、セメント表面の硬化を促進させる。

**【使用方法等】

*【使用方法】

1) 色調選択

患者の歯牙に合った色調を選択します。

2) 粉液の採取 (標準粉/液比は、2.5g : 1.0g)

粉量計1杯分の粉に対して液1滴を取ります。

** 3) 練和

紙練板又はガラス練板上で、スパチュラを用いて粉を2等分し、液の中へ1/2を加えて約10秒練和し、残りの粉を加えて練和します。

練和温度条件：23±1℃

練和時間：30～40秒

操作時間：2分

硬化時間：2分30秒※

※ 測定はJIS T 6609-1：2005 歯科用ウオーターベースセメント第1部：粉液型酸-塩基セメントに準拠する。

(充填の場合)

1) 窩洞形成

軟化象牙質を除去して窩洞形成を行います。

2) 充填及び防湿

予め水洗、乾燥した歯牙の窩洞に練和物を手早く充填します。充填後、表面のつやが消えた時点で松風ココアバターを充填部に塗布することによって唾液から保護し防湿します。

3) 研磨

修整、研磨は翌日以降に通法により行います。

(支台築造の場合)

1) 支台築造

通法に従い支台築造します。充填後、表面のつやが消えた時点で松風ココアバターを充填部に塗布することによって唾液から保護し防湿します。

2) 支台歯形成

通法に従い支台歯形成を行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- ** 1) 操作可能時間は、室温が23℃より高い場合は短くなり、23℃より低い場合は長くなるので注意すること。
- ** 2) 粉を採取する際は、付属の粉量計を用いてすり切ることにより計量すること。
- ** 3) 液を採取する際は、容器を逆さにして気泡を抜いてから計量すること。
- 4) 正しい計量のために、液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取ること。
- 5) 粉及び液の容器は、使用後すぐに密栓すること。特に粉は、湿気に触れないように注意すること。
- 6) ストリップスなどを使用する場合は、予め松風ココアバターを塗布して圧接すること。
- 7) 練和途中で液を追加すると、性能に悪影響を及ぼすので避けること。
- 8) 本品の構成成分である松風ココアバターが分離する可能性があります。品質には問題ありません。
- ** 9) 防湿が特に困難な場合に、形態修正研磨後の表面に白濁の影響が現れることがあるので、約0.5mm厚く充填すること。
- ** 10) 裏層（装）後、即日に寒天印象を採得する場合は、酸の移行による石こうの面荒れを防止するために、セメント表面に松風ココアバター、松風パニッシュ等を薄く塗布して印象採得すること。
- ** 11) 露髄又は窩洞が歯髄に近接した場合は、水酸化カルシウム製剤等を用いて歯髄保護を行うこと。

**【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ** 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ** 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ** 3) 粉、液又は練和物との接触による過敏症を防ぐため、医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡の着用等の防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿等で拭いた後、大量の流水で洗浄すること。
- ** 4) 粉、液又は練和物が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- 本材は、高温、多湿、直射日光等を避けて、室温（1～30℃）で保管すること。
- 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※(例  YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075-561-1112